

情報提供日：令和7年12月17日

〈龍・流連携事業 小中学校学生派遣事業〉大学生が授業をサポート 流通経済大生と小学生が「タグラグビー」で交流〈授業公開〉(12/23)

このたび、龍ヶ崎市立川原代小学校(校長：長谷川幸典、生徒数：81人)では、流通経済大学(龍ヶ崎市、学長：片山直登)に通う学生たちがサポートする授業の公開を令和7年12月23日(火)に行います。

この授業では、龍ヶ崎市と流通経済大学の包括連携協定「龍・流連携事業」の「小中学校学生派遣事業」の一環で実施。当日は、小学5・6年生の児童が同大学に通う学生のサポートを受け、タグラグビーを学びます。

授業では、競技ルール説明などタグラグビーに関することに加え、体を動かすことの楽しさ、スポーツの素晴らしさを見事に体験してもらいます。

本事業を通じて、学生が教育現場に入り、一緒に体を動かしながら運動を指導することで、児童が自ら気づき、興味・関心を引き起こし、学習意欲を高めることがねらい。また、挑戦する心や仲間と協力する力を育むこともねらいとしています。

さらに学生にとっては、ボランティアではなく、教育現場実習として大学教育の一環と認められた活動であり、実際の教育現場を体験し、より実践的な学びができる貴重な機会となっています。

報道機関の皆さまにおかれましては、当日の取材方賜りますよう、よろしくお願いいたします。



過去の小中学校学生派遣事業のようす
(令和7年2月 市立長山小、縄跳び)



「龍・流連携事業」の概要

本市と流通経済大学は、「大学のあるまち」をコンセプトに、2004年(平成16年)2月に「龍ヶ崎市と流通経済大学との連携に関する協定書(通称：龍・流協定)」を締結。

協定に基づき、教育・文化・スポーツ・産業・まちづくり・人づくりといった様々な分野で市と大学が連携することで、まちの活性化と大学教育の向上を図り、相互に発展していくことを目的としている事業。

これまで、龍・流連携事業として、「市民大学講座」や「学割サービス」など様々な事業を行っています。

■日 時	令和7年12月23日(火) 午前8時45分から午前10時10分まで
■場 所	龍ヶ崎市立川原代小学校グラウンド (所在地：龍ヶ崎市川原代町3518番地) ※雨天の場合は、体育館での実施となります。
■参加者	龍ヶ崎市立川原代小学校 5年生：児童10人、6年生：11人 流通経済大学 4人(大学院1年生 1人、大学3年生 3人)※変更の可能性あり
■協 力	川原代小学校、流通経済大学

担当課

龍ヶ崎市 総合政策部 まちの魅力創造課 地域資源活用推進グループ
担当者：持丸・巽(もちまる・たつみ)
連絡先：0297-64-2751(直通)